

第二次千葉県地域福祉支援計画の概要

千葉県健康福祉部健康福祉政策課
平成22年3月

1 背景

第1章 計画の策定に当たって

千葉県地域ぐるみ福祉推進計画

- ・ 昭和52年から、全県的に推進 **社会福祉事業法から社会福祉法へ** **千葉県地域福祉支援計画（第1期）**
- ・ 平成16年3月に策定
- ・ 「中核地域生活支援センター」「地域福祉フォーラム」など、新たな取組み **計画策定後の国・県の動き**
- ・ 制度改革により、地方の役割が拡大
- ・ 地域福祉のあり方検討（国の動き）
- ・ 健康づくり・医療・福祉の連動を目指す

第2章 現状と課題

急激な高齢化の進展

- ・ 平成28年には4人に1人が65才以上の高齢者 **生産年齢人口の減少と少子化の進行**
- ・ 全県的な人口減へ、子供の数は平成37年には16%減 **核家族、ひとり暮らし世帯の増加による家族力の低下**
- ・ 核家族化の進行、ひとり暮らし高齢者の急増 **県内各地における地域課題**
- ・ 急速な高齢化が進む地域、人口減少が進む地域 **まとめ**
- ・ 「家族力」「地域力」の低下、要支援者の把握が困難化
- ・ 地域課題の複雑化、福祉サービスの質・量確保が必要

2 理念

第3章 理念 「互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会を目指して」

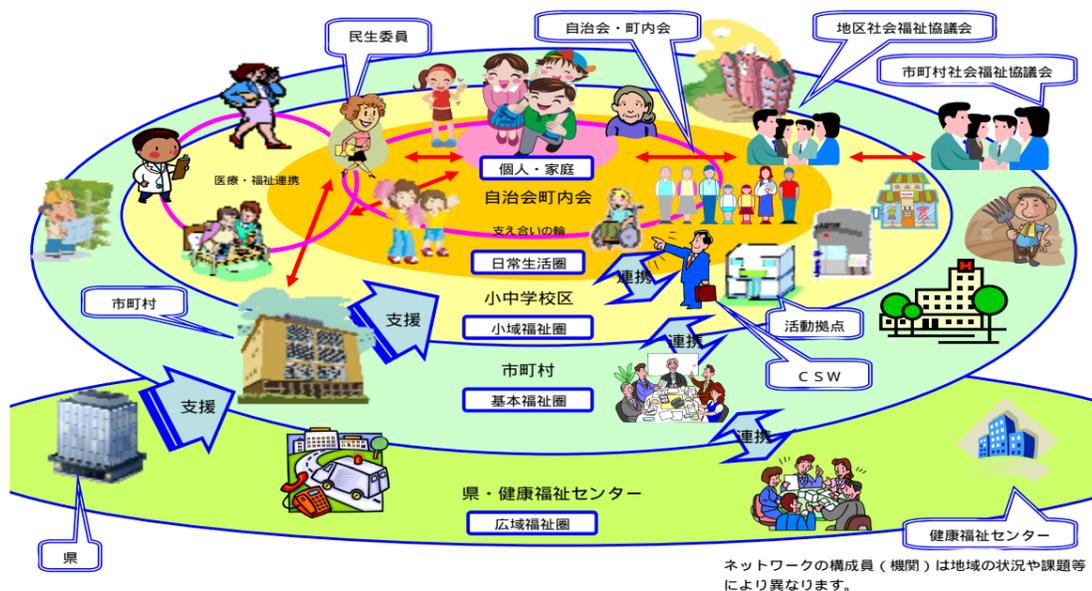
取組みの方向性（5つのポイント）

市町村等が行う地域福祉推進の取組みへの支援
生涯を通じた福祉教育と地域福祉を支える人材の育成
医療・福祉サービスの安定的な供給と地域活動基盤の強化
支援が必要な人ひとり一人を支える相談支援体制の充実・強化
多様な主体による地域のネットワークの構築



3 具体的な取組み

第4章 推進体制



第6章 進行管理

地域・市町村との協働

- ・ 主役は地域住民
 - ・ 県民参加の推進組織
 - ・ 積極的な広報・啓発
- #### P D C A サイクルによる進行管理
- ・ 毎年度ごとの進行管理
 - ・ 3年後に中間まとめ、変化に対応
- #### 施策ごとの達成目標
- ・ 施策区分ごとに15項目の目標を設定
- （5つの施策体系、38項目の取組み）

第5章 地域・市町村を支援するための施策

1. 市町村等が行う地域福祉推進の取組みへの支援

- （主な施策）
- ・ 市町村計画の策定支援
 - ・ 地域づくりの助言
 - ・ 広域的組織と連携した支援（千葉県地域福祉フォーラム）

2. 生涯を通じた福祉教育と地域福祉を支える人材の育成

- （主な施策）
- ・ 福祉教育の推進
 - ・ ボランティアの振興
 - ・ 老人クラブの活性化

3. 医療・福祉サービスの安定的な供給と地域活動基盤の強化

- （主な施策）
- ・ 制度外サービスの提供
 - ・ 拠点整備の方策検討・研究
 - ・ 活動財源確保の研究
 - ・ 福祉人材確保対策 など

4. 支援が必要な人ひとり一人を支える相談支援体制の充実・強化

- （主な施策）
- ・ 公的相談支援サービス
 - ・ 日常生活自立支援事業
 - ・ 中核地域生活支援センター など

5. 多様な主体による地域のネットワークの構築

- （主な施策）
- ・ 地域福祉フォーラムの推進
 - ・ 健康づくり、医療、福祉の連動（認知症、リハ、緩和ケア等）
 - ・ コミュニティワーカーの育成 など